『らんまん』

No.5

今年は敬老の日に合わせておじいちゃんおばあちゃんに感謝の気持ちを込めて制作したプレゼント"手作りはがき"、初めてしてみましたがいかがでしたか。はがきの表に住所を書いて郵便で送るとどんなに遠くても届くんだよ！と話すと「え～！」と驚いている子どももいて、ICTが進んでいく時代、はがきもいいもんだと思いました。心を和ませ、喜んでもらえていたら嬉しいです。

さて、2学期がスタートし、みんなとまた一緒に遊べて楽しい気持ちで幼稚園の生活のリズムを取り戻して元気に活動する子どもたちの明るい声が幼稚園に響いています。しかし、園ではコロナやインフルではない発熱や咳、鼻水などの症状で欠席者が増えていました。全国的にコロナやインフルが急増しているので手洗い、喚起には特に注意したいものです。

たんぽぽ組は、とんぼのめがねの歌から先生に作ってもらった赤色や青色メガネと羽をつけ、とんぼになって好きな遊びを楽しんでいます。

ちゅうりっぷ組はアサガオの色水遊びや、段ボールを和太鼓に見立て太鼓遊びやお風呂にして、いろいろ想像しながら物つくりを楽しんでいます。

すみれ組はドッジボールや一輪車など1学期からの遊びの続きを楽しみ、和太鼓では『倭』さんに和太鼓指導をしていただいたことで、一層力が入っています。

暑さのせいもあって芝生広場で活動がなかなか進められない状況ですが、どのクラスも10月の運動会に向け少しずつ活動が始まりました。初めての運動会の子どもにとっては、運動会・・・ってわからないけれど、リズムに合わせて踊ったり、よーいドンと走ったりして体を動かせながらなんとなくわかって頑張ってくれると思います。たんぽぽ組はリストバンドをつけて、ちゅうりっぷ組はリペットバトンをもって、すみれ組はボールをもっての演技やリレーでの走りなど、一人一人がどんな姿をみせてくれるのか楽しみです。

大きな行事でもある運動会を経験することで、勝ち負けにこだわったり、最後まで頑張ったり、みんなと一緒に頑張ったりすることが心身の大きな成長につながります。一人ではできないことでもみんなと取組むと嬉しそうです。これから徐々に活動量も増え、暑さから疲れも出ると思われますので、ご家庭でもしばらくの間、心と体の疲れを受け止めながら応援くださいますようお願いいたします。

子どもたちがぐんと成長する「実りの秋」の2学期、クラス経営は1学期の慣れの段階から一歩前進して充実の段階へと移ります。一つ一つの経験が子どもたちの「実り」となるよう子どもと共に取り組んでいきます。48年ぶりの五輪自力出場を決めた日本代表チームのトム・ホーバス HC がチーム(選手)たちの可能性を信じていたように、「粘り強く　そして最後まであきらめない」 気持ちで私たち大人も子どもを信じて向き合っていきたいと思います。

【地域の皆さま、感謝です！】

～幼稚園環境整備は地域・子ども・保護者とともに行えました～

９月１日（金）PTA 環境奉仕作業に多数ご協力をいただき、ありがとうございました。普段手の届かない所や隅々まできれいに清掃していただき、気持ちよく２学期がスタートできました。

また酷暑の中、学校・地域コミュニティ協力者の方(老人会９名)が畑の草刈りをしてくださいました。子どもたちの喜ぶ顔が 嬉しくて…とお話される地域の皆さま、本当にありがとうございました。次は１０月下旬のサツマイモ掘りも一緒に掘ってくださるとのことです。地域のいろいろな人とのかかわりを通して、様々な立場や多様な感情を体験する貴重な機会となることでしょう。

文責　西川　朋子